



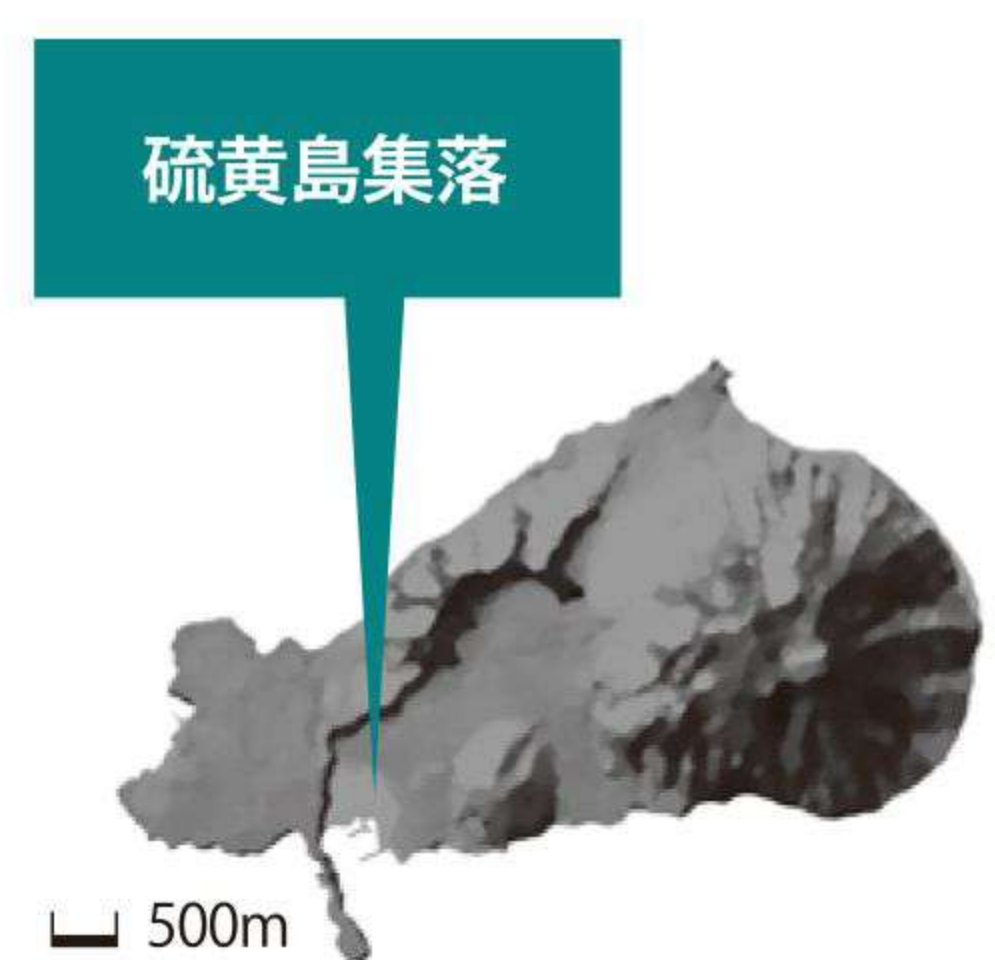
三島村・鬼界カルデラジオパーク



硫黄島

薩摩硫黄島のメンドン
平成二十九年に国の重要
無形民俗文化財、平成三
〇年にユネスコの無形文化
遺産に登録された。

通称「メン」は、硫黄島八朔
太鼓踊りの合間に登場す
る鬼をかたどった仮面。頭
には島に自生するチグサ
(ミスギ)や笹などをのせ
る。メン役は蓑と手袋で身
を隠して正体不明にする。
手には「スッペン木(ヤブニツ
ケイ)」の枝をもち見物人
をたいて厄払いする。そ
の後「天下御免」のメンは
夜更けまで集落を徘徊し
家に押し入る。かつてその
所業は激しく女性を恐れ
させた。写真は踊りの終
盤、島の悪霊を集めて海へ
捨てる「タキ出し」へ向か
う途中。



いあいさつ

今年三月に地域おこし協力隊の
任期が終了します。私が隊員の立場
でカレンダーを制作する役割は終
了しますので、失礼ながらこの場を
借りて挨拶申し上げます。

地区の皆様三年間ご協力頂きあり
がとうございました。もしこのカレ
ンダーが家族の会話に話題を提供
できたならば少しはお役にたてた
と思います。昔話が多いですが、これは
懐古趣味でなく、村の慣習の記録と
遺産の継承を意図したためです。三
島村の文化は、環境の厳しい海洋島
に生きた村民達の膨大な知の蓄積
です。長い時間のふるいにかけて残っ
た財産です。これを失うのは惜しく、
まずは記録を試みました。ここ数年
社会では現代の社会体制を反省す
る動きがあります。この反省の後に
三島村で見直されるものは多いで
しょう。それは祭りのような共同体
の体験も含めてです。ですから、もし
子供達がここに紹介した話を自分
達の未来の話として受けとめてく
れたら、とても嬉しく思います。

以上、皆様大変お世話になりました。
硫黄島地区地域おこし協力隊
棚次理

2020

鹿児島県 三島村 カレンダー
- それぞれの暮らし -